

コンベンション施設・屋内体育施設に関する検討の基本的な考え方（素案） に対する飯田市から広域連合に提出する意見

総合政策部

1. 問題意識と考える視点、コンセプトの方向性について

整備の可否や施設の規模について、複数の意見（慎重論）があった。

（主な意見）

- ・リニア沿線都市における施設の整備・運営状況をしっかりと確認し慎重に議論することが必要。
- ・将来にわたる維持管理費が危惧されるため、民間企業や民間資本の活用が必要。
- ・コンベンション施設として、大規模な会議を継続的に開催していくことは現実的に難しく、イベントや会議を前提とした大規模施設の必要性に疑問がある。
- ・新たに造成するものは必要最小限にして、既存施設をつなぎ活用することも必要。
- ・文化会館や公民館的な利用とコンベンションやアリーナとの棲み分けが必要。
- ・中途半端なコンベンションは不要、つくるのであれば、市民の文化・芸能に光を当て、豊かな生活に結び付く小規模でハイクオリティな施設とし、地域の経済効果を高めるものを望む。

2. ビジョンの具体化と発想例について、また、他の使い方等を提案いただきたい

コンテンツに関する意見は、ほとんどなかった。

（主な意見）

- ・「当地域の暮らしの質の向上」に資するため、子どもから高齢者が常時集えて交流できる空間づくりが必要。

3. 他地域・機関との連携・棲み分けについて

アルプスなど当地域の眺望を活かして他地域との差別化を図る。

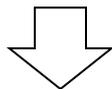
4. その他

昨年度、候補地に関する情報提供又は要望書等の提出があった地区・団体からは、概ね提出時と同様の意見をいただいた。その他まちづくりに関する意見等もいただいた。

◆飯田5地区まちづくり協議会 ⇒ 飯田駅周辺への複合的文化創造施設

◆松尾地区 ⇒ 屋内体育施設 ◆山本地区 ⇒ 屋内体育施設等 ◆伊賀良地区 ⇒ 屋内体育施設

◆南信州アルプスフォーラム/NPO 法人飯田応援ネットイデア ⇒ 中心市街地への複合文化施設+まちなか MICE



施設の検討にあたっては、継続的な大規模会議誘致の困難性、産業振興と人材育成の拠点の活用、まちなか MICE との連携といった視点、当地域における屋内体育施設設置への期待や、他のリニア沿線都市の動向も踏まえ、「スポーツやイベントができるアリーナ機能をメインとした複合施設」を研究する必要があるのではないか。